


# STKMR 名古屋パイプ製造可能サイズ一覧表 (令和3年10月末現在)

D外径 \ T肉厚	0.8	1.0	1.2	1.35	1.4	1.6	1.8	1.9	2.0	2.3	2.6	2.8	3.0	3.2
9.5														
10.0		○	○			○			○					
12.0	○	○	○						○					
12.7		○	○		○	○			○					
13.0						○								
13.8						○	○		○	○				
14.0		○		○					○					
15.9		○	○		○	○			○					
16.0		○							○					
17.0			○											
17.3						○				○				
18.0		○												
19.0														
19.1		○	○		○	○			○	○				
21.0														
21.4														
21.7						○		○		○				
22.0														
22.2		○	○		○	○			○					
25.0														
25.4		○	○		○	○			○	○				
27.2								○		○				
28.6			○		○	○			○	○				
31.8			○			○			○	○	○			
32.0														
34.0						○			○					
35.0			○			○								
38.1			○		○	○			○					
42.7														
48.6														
50.8									○					
角パイプ														
21×21														
32×32														
楕円パイプ														
25.5×15.5														
30×20														
34×19														
40×20														
19×11	○													

 製造できません
  受注生産
  月1回以上生産
  月2回以上生産

板厚1.4%以下は冷延材使用を原則とします。1.6以上は熱延材使用を原則とします。

- 備考
- 外径%以下の管については、JISの伸びは適用されておりませんので、特に必要のある場合はご希望の数値をお知らせください。
  - 13種以上の鋼管については、JIS規格に準じてご注文承ります。
  - 押広げ試験は、ご要望に基づいてご相談のうえ、ご注文に応じさせていただきます。
  - 特別仕様については、別途取り決めのうえご注文承ります。
  - 管の表面仕上げについては、各種サンプルを取り揃えております。

1m当たりの重量計算式(丸パイプのみ)

$$(D - t) t \times 0.02466$$

D=外径 t=肉厚